

株式会社 京都銀行

京都市下京区烏丸通松原上る
郵便番号600-8652京都府・滋賀県内の公立小・中・特別支援学校787校に
「リサイクルイレットペーパー」を寄贈します！

京都銀行（頭取 土井 伸宏）は、子どもたちに環境問題への関心を持ってもらうため、行内の廃棄文書類を再生利用した「リサイクルイレットペーパー」を、創立60周年記念事業として2001年10月から京都府全域の公立小・中・特別支援学校に寄贈を開始し、2008年4月からは滋賀県内の当行店舗所在地の公立小・中・特別支援学校にも寄贈しております。今春も引き続き、787校に寄贈いたします。

当行では、今後も引き続き「持続可能な開発目標（SDGs）」の取り組みを推進し、環境負荷の軽減に積極的に対応してまいります。

記

1. 寄贈品

「リサイクルイレットペーパー」

2. 2020年4月中に寄贈する学校数および寄贈数量

京都府内	541校	93,720巻	} 年間使用量の約半分相当を年2回（春・秋）に分けて寄贈しております。
滋賀県内	246校	49,092巻	
計	787校	142,812巻	

※京都府は全域、滋賀県は当行店舗所在地（大津市、草津市、栗東市、守山市、甲賀市、近江八幡市、彦根市、長浜市、東近江市）の公立小・中・特別支援学校

<参考> 2001年10月スタート時点 633校 107,660巻（秋季分）

3. 寄贈の時期

2020年4月中

4. 寄贈の方法

直接、各学校にお届けします。

以上

京都銀行グループでは、従来から「地域社会の繁栄に奉仕する」という経営理念に基づいた企業活動を行ってまいりました。今後も経営理念のより一層高いレベルでの実践であるSDGs達成に向け、地域の社会課題の解決に貢献してまいります。なお、関連するプレスリリースにその目標であるSDGsのアイコンを明示しております。

【SDGs】2015年9月に国連で採択された、経済・社会・環境のあり方についての2030年までの世界共通目標。17のゴールと169のターゲットで構成されている。

